

一人も洩れなく申告を

國勢調査は伸びる日本の道しるべ

十月一日には全日本に國勢調査が行われます。國勢調査は、五年ごとに、人口、職業、住居、世帯、政治や行政の基礎資料を作る最も大切な調査です。今回の調査のあらましは次の要領で行われます。

調査の範囲

調査の対象となるのは、十月一日に国内に住んでいる人の全部です。従って三の特例を除いては、日本人はもとより、外国人も調査されます。

調査の場所

この調査は、調査しなればならない人は、その人がふだん住んでいる世帯で、世帯主として調査します。世帯にふだん住んでいない人は、その世帯に三ヶ月以上住んでいるか、住もうと思つて旅行したり、病院に入院したりした場合の船に乗りつたりから充分注意して下さい。

調査の方法

調査は九月二十四日から三十日までの一週間(準備調査期間)に、調査員が各世帯に調査票を配布します。世帯主は、これを十月一日の朝までに次の事項を記入し申告していただきます。

申告の事項

申告は一般の家庭では世帯主が、寄宿や下宿屋ではその代表者がすることになります。

氏名

(1) 世帯主の続柄
(2) 男女の別
(3) 出生の年月日
(4) 配偶の關係
(5) 国籍

また、十月一日から三日まで、調査員が再び各世帯を訪問して就業状態、事業所の名称、所在地、事業の種類、住居の種類、職業上の地位、住居に關する事項などをお尋ねいたします。正しく間違いないようお答え下さい。

調査の目的

このように今回の昭和三十年國勢調査が行われるのは、やがて(九月下旬)皆さんが住んでおられる区域を担当する國勢調査員が巡回訪問されることになって、あやまりなく申告して下さい。皆さんの深い理解によるものであります。御協力下さるようお願い致します。

火災保険料の引下げを申請

市街地区内における上下水道管は約二万三千五百米を有し、配管計画の九〇%程度が完成しました。水源は豊富で、自然流下による配水を行つてゐるため、停電や機械的な事故による断水はなく、水圧は高地区で三、五、五、五を常時維持することができ、充分な消火能力を有して、消火栓を一三六ヶ所に設置して早期消火に万全を期してあります。一方、消防関係では機構、設備の両面に亘つ

8月人口動態

計	65	24
男	38	17
女	27	17
出生	17	17
死亡	17	17
婚姻	17	2
離婚	2	2
世帯数	8,987	
人口	46,557	

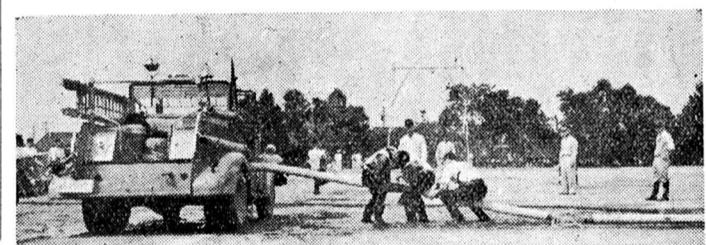
「としよりの福祉週間」

九月十五日から九月二十一日まで

九月十五日から九月二十一日までの七日間を「としよりの福祉週間」とし、九月十五日を「としよりの日」として全国的に各種の行事が展開されることになりました。皆さんの御承知のよう「としよりの日」は今日の家庭、社会を築くために奮闘努力して生きてこられた方々であります。願、手足の現れとも云えます。現在のお、家庭社会構成の一員として苦勞して居られる「としよりの」の地位と人格をわれわれは常に擁護し親愛の心でむかへることに、中心として感謝の一日を送ると思つた。これと同じ時に「としよりの」自らもその本分を自覚し、新しい時代に協調して若もの生活と溶けあい、進んで社会に

市消防團秋期演習

去る九月六日午前八時から西部中学校々庭で、赤尾消防團長はじめ高岡魚津警察署長、金光消防長に全消防員、消防自動車十四台が集つて、消防團の秋期演習が行われた。



赤尾消防團の秋期演習の様子

農事相談

だから雑草に奪われる窒素を分を麥粒に突らせたら二割以上になりましよう。これには除草剤として石灰窒素を用いて頂く。畦作りに二に石灰窒素反当五〜六貫をまいて碎土器をかけ五〜七日間放置しておく。雑草はシアン毒性で発芽力を失ふことによるものであります。なお元肥の磷酸や加里は溶機化などで元肥に施用します。次に穂数と実

歩合を高める。麥は穂数が少いことと穂粒が多いことと減収が著しい。縣別の前まき、基肥に機酸カリを施す等ですが、特に強調したい事は、

1. 石灰窒素による除草
2. 追肥と穂肥により不稔を少なくすること等です。
3. 追肥と穂肥は等閑勝り、やがて穂数をとり、更に穂実も三割位でないよう努力して下さい。

秋蔬菜の管理

一、間引と追肥
白菜大根等は、今月の中旬から急にふとり始めます。頃からお互の株が競り太りなると結果が悪いから、間引は遅くならないようにして下さい。この時期から肥料の必要度が急に高くなり、肥料が不足して発育が遅れ、人ななに追肥をしても追つたないから特に基肥の余り入っていない畠は、次々と追肥をして発育を促す事が大切です。追肥に化学肥料を施用する場合は、晴天時に

秋早々、大麥を作つて、出来れば藁に刈つて飼料とし、五月にはレンゲ同様すきこんで頂く。更に炭素率調整のため等量の紫雲英を、百貫ごとに四百匁の窒素を加えて頂く。こうすることによつて特別腐植の必要な水害復興地はじめ、容易に眞性腐植を給することができ、地力を増進することができ

婦人社会福祉事業 指導者講習会開催

婦人が地域社会における活動をおし、社会福祉事業をもち上げることは、最も特性にかなつたことであり、特に児童福祉、母子福祉に於て婦人にまつべきところが非常に多いのであります。この婦人の力により社会福祉事業の活動を一層活発化するための趣意から指導者講習会が次の要領で行われます。

- 一、期間 九月十九日より九月三十日まで
- 二、場所 下野方出張所
- 三、受講者 魚津市、黒部市一円の婦人会、未亡人会の正副会長、婦人民生児童委員、青年団女子役員、婦人保護司、農協婦人部正副部長、母親
- 四、講習内容
 - 婦人の地域社会活動について
 - 児童福祉活動のあり方について
 - 母性クラブについて
 - 社会福祉事務所の所掌事務について
 - 市社会福祉事務所の活動について
 - 社会資源としての婦人活動
 - レクリエーション
 - その他
- 五、その他
 - 受講生は中食、筆記具等持参の事
 - 当日に正副会長以外のものでも希望者は聴講して可也

市政日誌

- 八月二十六日から九月十日まで
- 八月二十六日(金) 市教育委員会臨時会開催
- 八月二十九日(月) 片貝土地改良区災害復旧事業完成式舉行
- 八月三十日(火) 市議会建設委員会開催
- 九月二日(木) 本江小学校開校式舉行
- 九月五日(日) 稲浦建設事務次官來市
- 九月六日(火) 市農業委員会定例会開催
- 九月六日(火) 秋季消防総合訓練開催
- 九月九日(金) 市内小、中学校長会開催
- 九月八日(木) 魚津市市民生活委員会開催
- 九月九日(金) 市内公民館長会議開催
- 九月九日(金) 水稲作柄実地調査実施

陸海航空 自衛官募集

防衛廳においては、昭和三十年年度第二次自衛官募集を次により実施中であり、有志な青年の応募に期待しております。

- 一、志願資格
 - 昭和六年一月二日から昭和十三年一月一日までに生れた心身健全な男子で、原則として独身者。
 - 新制中学校卒業程度以上の学力を有する者。
 - 身体検査基準
 - 身長一五五センチ以上、胸圍身長四八センチ以上の者。
 - 視力陸士空士は眼鏡をかけないで、六以上又は眼鏡をかけないで、八以上の者。
 - 海士は眼鏡をかけないで、八以上の者。
 - 海士は眼鏡をかけないで、八以上の者。
 - 海士は眼鏡をかけないで、八以上の者。
 - 海士は眼鏡をかけないで、八以上の者。
 - ウ 弁色力海士空士は完全な者、陸士は極く軽度の色弱は可。
 - エ 聴力が正常な者。
 - カ 志願事項
 - 日本国籍のない者
 - イ 禁治産者及び準禁治産者
 - ウ 禁治産者
 - エ 禁治産者
 - カ 禁治産者
 - キ 禁治産者
 - ク 禁治産者
 - ケ 禁治産者
 - コ 禁治産者
 - カ 禁治産者
 - キ 禁治産者
 - ク 禁治産者
 - ケ 禁治産者
 - コ 禁治産者